粋

10画

くん　おん　スイ

なりたち　旧字体は粹。仕事をし終える意味の卒と、米との会意形声字。よくついて完全に精白した米という意味の字。広く物事の立派な状態を表す。純粋。わが国では〝物分かりが良い〟の意味にも用いる。〝粋（きい）〟というのは、〝風流〟の意味。

いみとじゅくご

▼まじり気が無い。

純粋…❶他の要素が全く混じっていないこと。**用例**純粋の水。❷邪念や打算が全く無いこと。

生っ粋…混じり気が全く無いこと。**用例**生っ粋の江戸っ子。

精粋…混じり気が無い、一番良い所。えり抜きの所。

▼一番良い所。

抜粋…❶一番良い所を抜き出すこと。また、その抜き出したもの。❷必要な部分を抜き出すこと。また、抜き出したもの。抜き書き。

▼いき。風流を好む。

粋人…❶風流を好む人。❷世間や人情に通じ、さばけた人。通人。

粋狂…風変わりなことを好むこと。物好き。「酔狂」とも書く。

粧

12画

くん　おん　ショウ

なりたち　荘（盛んに飾る意味）の俗字の庄（しょう）と、粉の意味の米との会意形声字。白粉（おしろい）で顔を美しく飾るという意味の字。〝お化粧する・よそおう〟こと。

いみとじゅくご

▼よそおう。

化粧…❶おしろいや紅で顔を美しく飾ること。**例**薄化粧 ❷汚れを落とし奇麗にすること。**用例**建物の化粧直し。❸外観を美しく飾ること。**例**化粧箱（贈り物などを入れる、美しい箱。）

番

【2年】

12画

くん　おん　バン

なりたち　獣の足跡の形をかたどった釆と田との会意形声字。獣の足跡のように規則正しく田に種を播（ま）くことを表した字で〝播〟の本字。順番に規則正しく播くので〝順番〟の意味に用いられ、別に〝播〟が作られた。

いみとじゅくご

▼順番。

順番…順序を決めて、交替して行うこと。

当番…順番にする仕事で、番に当たること。また、その人。**例**掃除当番

週番…一週間ごとに交替する当番。また、その週の当番。

輪番…幾人もの人が順番で一つの事をすること。

▼見張り当番の人。

門番…門のそばで人の出入りなどを当番で見張る人。

番兵…見張り当番の兵士。

▼順序や等級などを表す言葉。

番号…整理のために、順番に付ける数字の符号。

番組…試合・放送・演劇などの組み合わせ。プログラム。

▼つがい。組になる。

よみかた　番外・番狂わせ・番犬・交番・茶番

藩

18画

くん　おん　ハン

なりたち　水が渦を巻いて流れる意味の潘（はん）と、艹（くさかんむり）との会意形声字。家の周囲に植えた垣根の草木を表した字。〝籬（まが）〟。諸侯は天子の藩屏（へい）（垣根。守りとなるもの。）であると言われたことから、〝諸侯の国〟の意味となる。

いみとじゅくご

▼籬（まが）。垣根。

▼諸侯の国。特に江戸時代の大名が所有していた領地や領民などの総称。

藩主…藩の領主。藩侯。

藩士…藩に仕える武士。藩臣。

大藩…領地が大きい藩。

雄藩…大きな領地を持つ、勢力のある藩。大藩。

藩邸…江戸に置かれた藩主の屋敷。

藩校…藩の学校。藩学。

廃藩置県…明治四年、藩を廃止し県を置いた、明治政府による改革。

よみかた　脱藩・列藩